中級編

第 19 講 引数が配列の関数

例題

以下のプログラムを実行すると，Numbers = [85, 92, 100] の要素の合計が表示される。calculate_sum 関数が配列の合計を計算して返すように，空欄に入る最も適切なものを，あとの①～④のうちから一つ選びなさい。

```
def calculate_sum(Arr):
  total = 0
  for num in [     ]:
    total = total + num
  return total

Numbers = [85, 92, 100]
calculate_sum(Numbers)
```

① Arr

② total

③ numbers

④ result

中級編　第 19 講　確認問題

以下のプログラムを実行すると，Numbers ＝ [12, 14, 15, 21, 25] の要素の合計が表示される。

空欄に入る最も適切なものを，あとの①～④のうちから一つ選びなさい。

```
def calculate_sum(Arr):
  total = 0
  for num in Arr:
    total = total + num
  return total

Numbers = [12, 14, 15, 21, 25]
result = [      ]
print(result)
```

① calculate_sum(Numbers)

② total

③ calculate_sum(total)

④ Numbers

中級編　例題　解答

第15講　関数

例題 1　解答：②

例題 2　解答：②

第16講　配列と乱数

例題　解答：③

第17講　2 次元配列

例題　解答：②

第18講　input と random.choice

例題　解答：①

第19講　引数が配列の関数

例題　解答：①

第20講　1 から n までの和

例題　解答：②

第21講　○以上○以下の判定

例題　解答：①

第22講　2 つの数字の並べ替え

例題　解答：②

第23講　合計と平均

例題　解答：①

第24講　for 文の入れ子

例題　解答：④

第25講　for 文と if 文の入れ子

例題　解答：③

第26講　最大値と最小値

例題　解答：②

第27講　カウントダウン

例題　解答：③

第28講　while 文と if 文の入れ子

例題　解答：③

第29講　10 進法から 2 進法への変換

例題　解答：④

第30講　ソート（並べ替え）

例題　解答：④

第31講　配列への要素の追加

例題　解答：③

第32講　2 次元配列の応用

例題　解答：②

第33講　辞書型

例題　解答：②

中級編　第 19 講　確認問題　解答

正解：①

解説：

calculate_sum 関数は，配列 Arr の要素を 1 つずつ取り出し，その合計値を関数の戻り値として返している。
そのため，配列 Numbers の要素の合計を表示するためには，caluculate_sum 関数を呼び出し，その引数に配列 Numbers を指定すればよい。よって，正解は③ `calculate_sum(Numbers)` である。

```
def calculate_sum(Arr):
  total = 0
  for num in Arr:
    total = total + num
  return total

Numbers = [12, 14, 15, 21, 25]
result = calculate_sum(Numbers)
print(result)
```

実行結果

```
87
```